

①



インストール後、事前にMS Teams を起動させ、サインアウト状態にしておく。

* 資料後半参照

案内メールが届いたら、https://~のURL部分を軽く押さえる(タップ)
接続テスト用と研修当日用2つあるので注意する。

②



インストール済みであれば、このような画面が出てくる。事前にサインアウトした状態で会議に参加を選択。(サインアウトは別途説明)

③



氏名とCPDS希望者は会員番号を入力して会議に参加を押す。

④

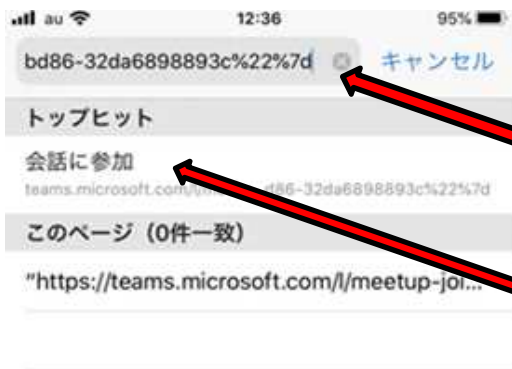


待機状態になります。
会議は13:30~ですが、集中を避けるため13:00~順次接続があれば主催者はONにします。



【注】 枠内 左～ マイク(常にOFF) スピーカー(常にON)
...は今回特に使用しない 赤枠 接続OFFの印

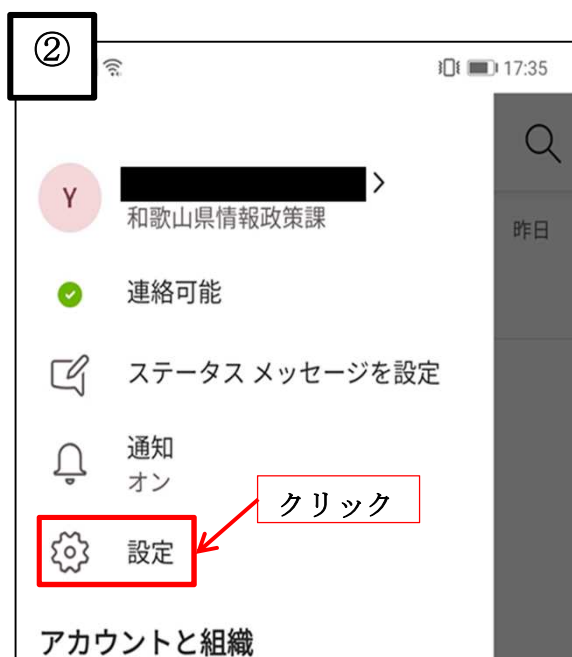
⑤



案内メールの、https://～のURL部分をタップしても、変化がない場合は、URLを長押ししCOPYして、検索サイトに張り付ける。

この状態から会議に参加を軽く押さえる（タップ）すると③の名前の入力に進む。名前入力ができなければ、未インストール

●事前のサインアウトの方法【スマートフォン、タブレットの場合】



【注】

サインアウトした状態にすると、元に戻す際に、マイクロソフト社のアカウント取得の際に使用した。メールアドレスとパスワードの再入力が必要となります。

サインアウト状態にすると不都合がある場合は、氏名や名前の入力をしなくても、アカウント名でエントリー可能です。

無理せずに
エントリー時の、受講確認の最初のメール送信の際にその旨を記入して送信してください。